

事業所紹介

社会福祉法人 こうよう会では、日中活動事業 4 か所、グループホーム 6 か所に加え、就労支援事業、ふれあいショップの運営を行っています。皆様に、それぞれの活動内容をご紹介します。

多機能型事業所 のぞみ

港南区内で、生活介護事業所の開設を計画中です。

住所：〒245-0012

横浜市泉区中田北1丁目8-5 2F

(地下鉄ブルーライン「立場駅」より徒歩3分)

TEL：045-803-6550 FAX：045-803-6586



(上) 施設外就労のマンション清掃の場面。とってもいきいきとした表情！



(左) ボールペンの封入作業中。よく見ながら、真剣に取り組みます。

多機能型事業所 のぞみは、現在、就労移行支援（定員6名）と就労継続支援B型（定員14名）計20名の定員で運営しています。

就労を視野に入れ、仕事や職業体験などを行いながら、労働習慣や社会性を身につけられるよう、ひとり一人の自立を支援します。

また、実践的なOJT（作業を通して行う訓練）やコミュニケーションスキルアップ、勉強会（運動系、自立系、体験系）を通して、キャリアカウンセリングも行い、その方の特性や長所、短所を見つけるお手伝いをします。

「良いところ」は伸ばし、そうでないところは改善できるように支援していきます。

その方なりの「オーダーメイドサービス」ができるよう職員一同、切磋琢磨しています。

就労継続支援B型事業所 ジャンプ

住所：〒233-0008

横浜市港南区最戸2-21-10 MOEビル2F

(京浜急行・地下鉄「上大岡駅」より徒歩7分)

TEL：045-722-8730 FAX：045-722-8733



種類豊富なジャンパン！



元祖ジャンパンまんじゅう。現在は、ご注文に応じて製造しています。

こうよう会で最初にできた事業所です。

定員20名の方が利用されています。ナプキン折、広告のセット、箱折などの受注作業と製パン販売、和菓子・手工芸品の製造販売、喫茶などの自主事業の2本立てで作業を行っています。多くの作業は、ワークシェアリングにより、利用者同士が助け合って一つのを仕上げる喜びを大切にしています。

また、十数年続くボランティアの他、聾特別支援学校の中学生・大学生や人材センターの実習の受け入れ、ケアプラザでの喫茶作業等を通じ、地域社会との交流を積極的に行っています。



ナプキン折の作業中。丁寧に折るのもお手の物！

住所：〒233-0007

横浜市港南区大久保 1-7-23 長谷川ビル 1 階
(京浜急行・地下鉄「上大岡駅」より徒歩 10 分)

TEL：045-844-2950 FAX：045-844-2952

住所：〒235-0036

横浜市磯子区中原 1-7-23

(京浜急行「屏風浦駅」より徒歩 8 分)

TEL：045-349-3716 FAX：045-349-3717



箱折作業。しっかり織り込むもコツがいります。



調理場では、はばたき弁当の作製中！！



施設外就労の様子。作業着姿が様になってます！

就労継続支援 B 型事業所 はばたきでは、雇用されることが困難な方に働く機会を提供しています。

当事業所では、一般企業での就労経験がある方、将来的に就労を目指している方、福祉事業所での就労継続を希望している方が在籍しており、ニーズは様々ですが、個々の目的に向かって最大限の力が発揮できるような環境作りを目指しています。

活動内容としては、弁当製造と企業からの受託による建築資材加工等の作業を中心に就労支援を行っている他、個別支援計画に沿って体力作りや余暇活動の支援を行っています。中でも、施設外就労として、取引先企業の倉庫内で毎日作業活動を実施しており、利用者の希望に応じて幅広いレベルでの活動が出来るところが大きな特徴の一つです。

更には、能力が高まった方に向けたステップアップの場として、平成 27 年 3 月に従たる事業所である **ウイングワークス** を開設しました。施設外就労の時間を増やし、一般就労により近い環境で生産活動及び職業訓練が出来るようになりました。

2 つの事業所で障がい者の社会参加に繋がる取り組みを行っています。

グループホーム (6 ホーム)

TEL：045-847-1815 (法人本部グループホーム担当)

FAX：045-847-1814

- ・ ゆうあい港南 (港南区日野南)
- ・ ゆうあい金沢 (金沢区富岡東)
- ・ ゆうあい南 (南区大岡)
- ・ ゆうあい永田 (南区永田北)
- ・ ゆうあいⅡ保土ヶ谷 A・B (保土ヶ谷区鎌谷町)



ホームは一軒家型になっています。

各ホーム、4～6名の利用者が生活しています。

利用者の皆さんは、日中、就労先や通所事業所で一生懸命に働き、疲れて帰ってきますので、グループホームは「生活の場」として寛げる場であるよう心がけています。状況に応じて、入居者ミーティングを入居者が主体で行い、行事(カラオケパーティー・外食・クリスマス会・忘年会等)や共同生活上の規則等についての話し合いも行っています。

グループホームでの生活がどのようなものかを見学していただく事は可能です。その際にご連絡ください。

レストラン H×3 (エイチバイスリー)

住所：〒231-0062

横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センタービル 10 階

(JR 京浜東北線・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩 1 分)

営業時間：11:30~21:00 (18:00 以降要予約) 定休日：月曜日

TEL：045-663-6770

URL：http://hx3.kouyou-yokohama.com/



H×3 は、横浜市のふれあいショップ事業により設置されているレストランです(ふれあいショップ事業とは、就労の場を確保し、障がい者に対する市民の理解を深めるために設置されるものです)。

地域のスタッフと障がいのあるスタッフがともに「働く」意識を高めあうことができる場として、また地域の皆様の理解を深める交流の場として活用されるよう運営を行っています。



シェフいちおし、沖縄産のスーパーポークを使ったポークジンジャー。肉を熟成させることで旨みを最大限に引き出した豚肉は、常連さんの定番メニューとなっています。



ぜひ一度、当店自慢の料理・デザートを食べにいらしてください🍷

横浜戸塚就労支援センター

横浜市障害者就業・生活支援センター「スタート」

住所：〒244-0003

横浜市戸塚区戸塚町 4111 吉原ビル2階

(JR 東海道線・横須賀線・横浜市営地下鉄「戸塚駅」より徒歩 5 分)

TEL：045-869-2323 FAX：045-865-3172



センターでの面談の様子です。皆さんの職場に訪問することもありますよ！

「就労支援センターってどんなことをするセンターですか？」という質問をよく受けます。簡単に言うと、障がいのある方の仕事に関する相談を受け付けているのが、当センターの業務です。仕事をしたいけれどもなかなか就けない方や、仕事をしているけれどもうまくいっていない方などの相談に乗り、解決に向けての支援をしています。

また、企業の方からの「初めて障がい者雇用をするのだが、どのような仕事に向いているのでしょうか？」と言った相談にも応じています。働くということは困難も付き物ですが、悩みがあれば一人で抱えず、家族や友人、会社の人、そして当センターのような機関にご相談ください。

〇編集後記〇

広報誌第1号を本当に発行できるのか、不安でいっぱいでしたが、皆さんのお手元までお届けすることができました！次号も頑張りますので、よろしくお願い致します。



編集：社会福祉法人こうよう会 広報委員会

梅川 夏奈(グループホームゆうあい永田 支援員)

佐藤 洋資(横浜戸塚就労支援センター 支援員)

鈴木 みき(横浜戸塚就労支援センター 支援員)

山田 奈未(グループホームゆうあい金沢 支援員)